

聞こえのバリアフリー

加齢性難聴の支援

「取り組みを促進」

共産党都議団の質問に 知事が答弁

難聴の支援

反響続々

「こういうのを待っていた」「補聴器を買ったけれど放置したまま」「最近聞こえにくいと思っていた」――第一回定例会での都議団の「聞こえのバリアフリー」の質問に反響が寄せられています。

難聴になると、家庭の中でも社会的にも孤立し

やすく、会話の機会が減り、ひきこもりがちです。しかも、加齢性の難聴はゆっくりと進行するため自覚しにくく、気づくのが遅れがちになります。早期発見・早期支援が重要な事が明らかになっており、医療体制を強化することも必要です。

都として補聴器購入制度の創設を求めるとともに、練馬区での実態把握や補聴器購入支援、早期発見・早期支援の体制づくりなど、日本共産党練馬区議団と連携して取り組みを進めていきます。

「生活の質」を改善する立場で力をつくしていきます。皆さまの声をお寄せください。

都内8自治体で補聴器の補助や支給を実施

区市町村	対象年齢	事業名	対象者 (その他の要件)	本人負担
中央	65	高齢者医療補助用具 購入費用の助成	東京都老人医療費助成制度の所得制限以下、医師より必要と認められた者	区助成額（3万5千円） を超えた額
新宿	70	補聴器の支給	医師より必要と認められた者	2千円 生活保護受給者は免除
墨田	65	墨田区高齢者補聴器 購入費助成事業	住民税非課税で、医師より必要と認められた者	区助成額（2万円） を超えた額
江東	65	補聴器の支給	本人所得が区の基準以下 医師より必要と認められた者	なし
大田	70	補聴器購入費用 の助成	住民税非課税で、 医師より必要と認められた者	区助成額（2万円） を超えた額
豊島	65	高齢者補聴器購入 費助成事業	介護保険料の所得段階が1～5で、 医師より必要と認められた者	区助成額（2万円） を超えた額
葛飾	65	補聴器購入費用の 助成	住民税非課税で、 医師より必要と認められた者	区助成額（3万5千円） を超えた額
江戸川	65	補聴器購入費用 の助成	住民税非課税で、医師より必要と認められた者	区助成額（2万円） を超えた額

裏面に掲載
聞こえのバリアフリー
「難聴と補聴器」
アンケートに

ご協力ください。
今後の取り組みに
生かします。



難聴と補聴器 に関するアンケート

難聴と補聴器について、多くの方から「困っている」とご相談が寄せられています。アンケートをきっかけに都や市に提案して行きたいと思います。ご協力をお願いいたします。

Q1

ご自身やご家族、身近な方で、
耳の遠い方・難聴の方はいますか。

・いる ・いない

Q2

Q1で「いる」方にお聞きます。
その方は、補聴器を使っていますか。

・使っている ・使っていない

Q3

ご自身やご家族が補聴器を
購入したことのある方にお伺いします。

(1) 誰から購入を勧められましたか。

・耳鼻科医 ・補聴器専門店 ・ご自身の判断
・その他 ()

(2) どこで購入しましたか。

・病院 ・補聴器専門店 ・インターネット
・通信販売 ・その他 ()

(3) 補聴器の調整は行いましたか。

・5回以上 ・4回 ・3回 ・2回 ・1回 ・0回

(4) 購入金額はどのくらいでしたか。

() 円

(5) 使用頻度はどのくらいですか。

・1日平均 () 時間 ・いまは使っていない

Q4

ご自身やご家族が、補聴器を購入
しなかった方にお伺いします。

(1) 購入しなかった理由はなんですか。(複数回答可)

・価格が高い ・購入した人からいい話を聞かない
・必要ないと思った ・見た目が気になる
・その他 ()

(2) 補聴器を使用してみようと思う動機に

なるものはなんですか。(複数回答可)

・価格が安くなったら ・見た目がおしゃれ
・もっと聞こえにくくなったら ・購入費補助制度
・つけていて疲れない ・アフターケアが充実
・身近な相談できる場所がある
・専門医や相談員による丁寧な説明
・その他 ()

Q5

ご自身やご家族、身近な方で、難聴や補聴器についてお困りごとを教えてください。
その他、ご自由に難聴や補聴器についてご意見をお聞かせください。

2019年 **6月10日** 〆切

郵送 〒163-8001

新宿区西新宿2-8-1

日本共産党都議団あて

FAX

03-5388-1790

詳しくお聞きさせていただく場合がありますので、よろしければ、ご連絡先をお知らせください。

氏名()住所()連絡先()